

川上ダム通信 8月号



独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami>

TEL: 0595-52-1661(代)

水の調査隊が **今年も** やって来た!

青山小学校の4年生が、7月14日に「水の調査隊」として、川上ダムの現場見学に訪れました。「水の調査隊」は、川上ダムの現場やその周辺の環境を実際に見聞することを通じて水に関する理解を深めるための活動で、青山小学校と川上ダム建設所が協働して取り組んでいるものです。

現場見学に先立ち、7月12日に川上ダムの若手職員が青山小学校を訪れ、水の大切さやダムの役割、オオサンショウウオの生態について説明し、予習していただきました。



調査隊当日は、仮排水路トンネルとオオサンショウウオの保護池の見学です。仮排水路トンネルでは、大きい“ものさし”を使ってトンネル内部の大きさを計測し、その大きさにとても驚いていました。

オオサンショウウオの保護池では、オオサンショウウオを目の前で見ながら、生態や保全の取り組みについて学んでいただきました。

この地域の将来を担う子供達に実体験を通じて、ダムや水源地周辺の環境について知識を深めていただくことが出来たと思います。今後も小学校と一緒に「水の調査隊」を継続していきたいと思います。

【第二用地課 松高遵】



願いかなえ☆七夕祭り

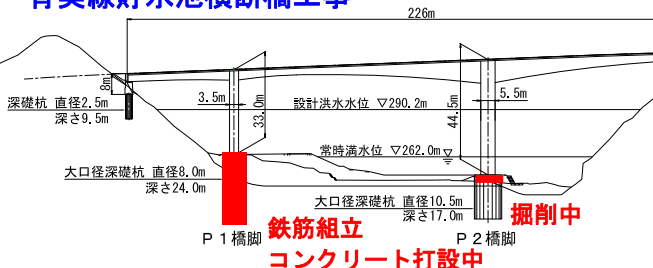
青山よさみ幼稚園とさくら保育園では、7月7日に七夕祭りを開催されました。

川上ダム建設所では、園児の皆さんに笹をプレゼントし、短冊など七夕飾りにお使いいただきました。

みんなの願い事がかなうといいですね。

県道青山美杉線付替工事の状況

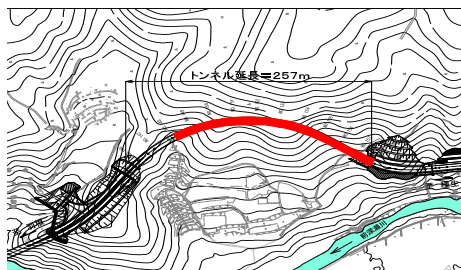
青美線貯水池横断橋工事



貯水池横断橋工事のP1橋脚基礎は6月末で掘削が完了し、現在は鉄筋を組み立てコンクリートを打ち込んでいます。また、P2橋脚基礎は7月中旬から掘削に着手し7月25日現在で約1m掘り進んでいます。

青美線トンネル工事

青美線トンネル工事は、7月25日現在で、257mのうち192mまで掘り進みました。引き続き昼夜の作業を行っており1日約4mのペースで掘り進めています。



青美線第2工区（その5）工事

青美線第2工区（その5）工事は7月25日現在、工事用の進入路を施工しています。



これら3件の工事関係車両は、県道松阪青山線等を通行いたします。地域の皆様には、引き続き、ご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。【工事課 森岡浩然】

橋梁など大規模な土木構造物のコンクリートには、とても大きな鉄筋が使われます。

民家など一般の建築で用いられている鉄筋は直径16mm前後のものが多く用いられますが、青美線貯水池横断橋工事では直径51mmもの太い鉄筋が用いられています。これは、JIS（日本工業規格）で定められている鉄筋の規格で最も大きいものです。一般の建築で用いられる鉄筋と比較すると、直径で3倍以上、断面積で10倍以上もの大きさです。

鉄筋は、鉄筋の英訳 deformed bar の頭文字“D”を鉄筋の直径に冠してD16、D51などと表記します。土木の業界ではこの51mmの鉄筋D51を“デゴイチ”の愛称で呼んでいます。なんだかSLデゴイチの力強さが連想されますね。



手に持っているものが一般的な鉄筋

平成23年度優良工事請負者表彰

7月6日（水）、川上ダム建設所において、平成23年度優良工事請負者表彰式を行いました。

これは、前年度に完成した工事の中から、特に工事成績が優秀で水資源機構事業に対する貢献度が高い工事を「総合部門」、工事成績が優秀な工事の技術者を「個人部門」、労働安全衛生への取り組みが優秀であり、年度内又は竣工までの間、無事故無災害であった工事を「安全部門」として表彰するものです。審査の結果、今年度は左岸ダムサイト進入路工事を施工した松塚建設株式会社が安全部門を受賞されました。



受賞した松塚建設株式会社

左岸ダムサイト進入路工事の工事現場は、付替県道青山美杉線に接していたことから、同社は、他の通行車両との事故やトラブルを未然に防ぐために、最大限の安全対策を行い無事故・無災害で竣工しました。また、地域貢献にも積極的に取り組みました。

今後も川上ダム建設所安全協議会では、安全な作業を確保するための取り組みを行ってまいります。
【総務課 鶴牧美鈴】

青山夏祭りに参加しました

川上ダム建設所は7月19日（日）に「青山夏祭り」へ参加しました。祭り会場ではブースを出展し、ダムの役割や環境保全への取り組みを説明したパネルを展示し、このパネルの内容をクイズにしたクイズ大会を行いました。

クイズの正解者には抽選でカブトムシがプレゼントされるということもあって約160人の親子連れで賑わいました。

クイズに参加していただいた子供達の中には、「水の調査隊（1面参照）」に参加した青山小学校の4年生もみられ、「水の調査隊」で川上ダムについて学んだ成果を見事に発揮し、難問をつぎつぎにくぐり抜けていました。

最後の運試し抽選で惜しくも外れてしまう子もいましたが、2回、3回と果敢に再挑戦し楽しく過ごしていただきました。

川上ダムのブースでは、親子でダムや環境について楽しく学んでもらう場をご提供できたと感じました。地域住民の皆様とふれあえるこのような場を提供していただいた青山夏祭りの主催者の皆様にはあらためて感謝申し上げます。
【第二用地課 松澤俊一】



賑わう川上ダムのブース

川上ダム事業説明会（上下流地区）

平成23年7月9日(土)に当建設所にて、上下流地区の役員の方々を対象にした川上ダム事業説明会を開催いたしました。



事業概要を説明

説明会の後には、付替県道青山美杉線のトンネル工事及び貯水池横断橋工事の現場を見学していただきました。

今後も地元の皆様方のご意見などをいただきながら、事業実施に努めてまいりますので引き続きご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

【第二用地課長 中村利行】

説明会では平成23年度の川上ダム建設事業の概要とともに、現在進めている付替県道青山美杉線の工事状況等について説明をさせていただきました。出席者の方々からはダム周辺整備や付替県道青山美杉線に関するご意見やご質問をいただきました。



トンネル現場の見学

夏休みオオサンショウウオ教室

自然豊かな名張市の赤目四十八滝には、国の特別天然記念物に指定されているオオサンショウウオをはじめ、貴重な生き物が棲んでいます。

この教室では、赤目渓谷の環境とオオサンショウウオの生態についての説明や、普段入ることができない施設の見学も実施される予定です。

夏休みの自由研究にいかがでしょうか。

【日時】 8月7日、14日、21日、28日
いずれも日曜日

午後3時～3時40分

【場所】 日本オオサンショウウオセンター2階

【募集】 定員あり、事前申し込み可

【お問い合わせ】

赤目四十八滝渓谷保勝会

三重県名張市赤目町坂 861-1

TEL : 0595-63-3004

編集後記

梅雨が明け、本格的に夏がやってまいりました。海水浴や川遊び、夏祭り、夏は楽しいイベントが盛りだくさんです。熱中症に注意しつつ、夏をエンジョイしましょう！

【広報誌発行事務局】

編集長 神矢(所長)

デスク 吉岡(総務課長)

足達(工務課長)

編集者 金山(調査設計課)

記者 堀(総務課)

松高(第二用地課)

森岡(工事課)



ISO14001: 2004

JQA-EM5769

☆皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。
ハガキやメール等でどしどしお寄せください。☆
◇川上ダム建設所は ISO14001 を取得し、環境保全を推進しています。◇